



特集

これからの農業を考える
「よりよい営農活動」



生産者の思いをつなぐ「自園自醸」

今月の
表紙

はんだ とおる
半田 透さん (58)

紫波町産のブドウを100%使用し、自社でワインを醸造する。㈱紫波フルーツパークが掲げる「自園自醸」を、長年にわたり支えてきたのが、取締役専務兼製造部長を務める半田透さんです。

高校卒業後は印刷会社でデザインの仕事に携わっていましたが、会社の廃業を機に、平成21年に㈱紫波フルーツパークへ入社。同町長岡地区でブドウ農家を営む家庭で育った半田さんにとって、幼いころからブドウは身近な存在でしたが、栽培に携わるのは



『食農立国』とは、JAいわて中央管内で生産される農畜産物や地域のブランド化を目指した商標登録名です。JAいわて中央が目指す『食農立国』には、食を囲む人たちと、農業を営む人たちとの繋がりを大切にし、『その食卓の向こうに安全・安心で美味しい農畜産物と美しい農村の風景を提供し続けたい』という思いが込められています。

入社後が初めてのことでした。当時は、病害の発生や着色不良など、収穫まで思うようにいかないことも多くあったといいますが、町の気候や土壌に適した品種や栽培方法を探りながら、栽培技術を磨いてきました。「生産者の皆さんと一緒に試行錯誤してきたからこそ、安定して栽培できるようになったと思います」と振り返る半田さん。現在は、主に醸造を担当していますが、時間をみつければ自社の畑に足を運びます。「本当は栽培が一番好きなんです」。



ワインの発酵・熟成に使用するタンク。容量500～10,000ℓのタンクがあわせて50基あります



白ワインではリースリング・リオン、赤ワインではマスカット・ペーリーAを主力品種とし、丹精込めて育てたブドウをワインへと仕上げています



(株)紫波フルーツパークの農園では約4haでワイン用12品種、生食用10品種のブドウを栽培。9月から10月末まではブドウの仕込み、10月から3月まではワインの醸造や瓶詰め、4月から8月まではオリ引き、ろ過作業など、一年を通して工程が続きます

目次

CONTENTS

未来へつなぐ食農立国	2
半田 透さん(紫波町)	
特集	4
これからの農業を考える 「よりよい営農活動」	
NewsFile	8
持続可能な営農体制の構築へ 大型トラック納車式 他	
営農情報	10
水稻の刈り取りと乾燥調製作業について 他	
女性部レポート	12
食べてみて！おらほのイチオシ	
まちのスマイル	13
生活情報コーナー	
サン・フレッシュ都南さ おでつてくなんせ！	
インフォメーション	14
商品券等のご利用終了のお知らせ 他	
今月のレシピ	16
エノキタケの唐揚げ	



JAいわて中央のホームページでは、広報誌のバックナンバーを公開しています。
詳しくはこちら▶



そう話す半田さんにとって、畑でブドウと向き合う時間は、今のワイン造りにつながる原点です。「ブドウは手をかけた分だけ応えてくれる。元気に育つて、良いブドウがたくさん収穫できたときはうれしです」と話します。

長年、畑で培ってきた経験は、醸造にも生きています。同じ糖度でも、酸味や種の渋み、皮の厚さなどによって、ワインの味わいは大きく変わる」と話す半田さん。さらに、「発酵は『生き物』です。お

菓子のように決められた分量に沿って作るものではなく、香りや味などの変化を五感で確かめながら仕込みます」と続けます。ワインはその年のブドウによって味わいが変わり、適切に保存して年月を重ねることさらに味わいに変化が生まれる。「そこが面白いところ」と半田さんは笑顔を見せます。

今年、同社のワインは販売開始から20年を迎えます。半田さんは「県外では『岩手でブドウが採れるの?』と驚

かれることもあります。岩手はワイナリーの数もブドウの生産量も全国上位ですが、まだまだ知られていません。もっと多くの人に知ってもらいたいです」と今後を見据えています。

「自分たちの育てたブドウでワインを造りたい」という地域の生産者たちの夢から始まった「自園自醸」のワイン。その思いを受け継ぎながら、半田さんは紫波のブドウの魅力をワインに込め、次の世代へとつないでいます。

これからの農業を考える

「よりよい営農活動」

現在、JAGグループでは、持続可能な農業と産地づくりに向けて「よりよい営農活動」を進めています。GAP（農業生産工程管理）の考え方を取り入れながら、安全・安心な農産物づくりや環境への配慮、作業の安全など、日々の営農の基本を見直し、できることから改善を重ねていく取り組みです。

今月の特集では、「よりよい営農活動」が求められる背景や目的、組合員やJAの取り組みをご紹介します。

営農の基本を着実に 持続可能な「農業」へ

近年、日本の農業は、高齢化や担い手不足に加え、資材価格の高騰や気候変動など、さまざまな課題に直面しています。一方、食の安全・安心への関心は層高まっており、消費者や実需者からは、環境への配慮や作業の安全、農場管理など適切な生産過程への配

慮も求められています。

こうした中、国では令和3年5月に「みどりの食料システム戦略」を策定し、2050年を見据えた持続可能な食料システムの実現を掲げました。さらに、令和4年には「みどりの食料システム法」が制定され、環境と調和した農業や持続可能な生産活動に向けた取り組みが全国で本格的に進められています。

変化する時代に応える 「よりよい営農活動」

JAGグループでは、こうした動きを受け、令和5年10月、全国のほぼすべての生産者で、GAP（農業生産工程管理）の考え方を取り入れた「よりよい営農活動」を進めていくことを決定しました。

「よりよい営農活動」とは、GAP認証の取得そのものを



GAPとは？

農業生産工程管理

GAPとは「Good Agricultural Practices」の略で、日本では「農業生産工程管理」と訳されています。欧州で発展した農業管理の手法で、農産物の生産から出荷までの工程を点検し、必要な対策を講じることで、農作業中の事故や農産物の品質低下などのトラブルを未然に防ぐための取り組みです。消費者へ安全・安心な農産物を届けるだけでなく、営農を取り巻くさまざまなリスクから生産者自身を守ることにもつながります。

GAPの基本は、新しい技術や特別な農法を取り入れることなく、これまで当たり前に行ってきた営農の基本を見直し、継続して改善・実践することが目的です。こうした取り組みは「食品安全」「環境保全」「労働安全」「人権保護」「農場経営管理」の5つの分野を柱として構成されており、これらを総合的に見直すことで、安全・安心な農産物の生産と持続可能な農業の実現を目指すものです。

「よりよい営農活動」の 基礎となるGAPの5分野

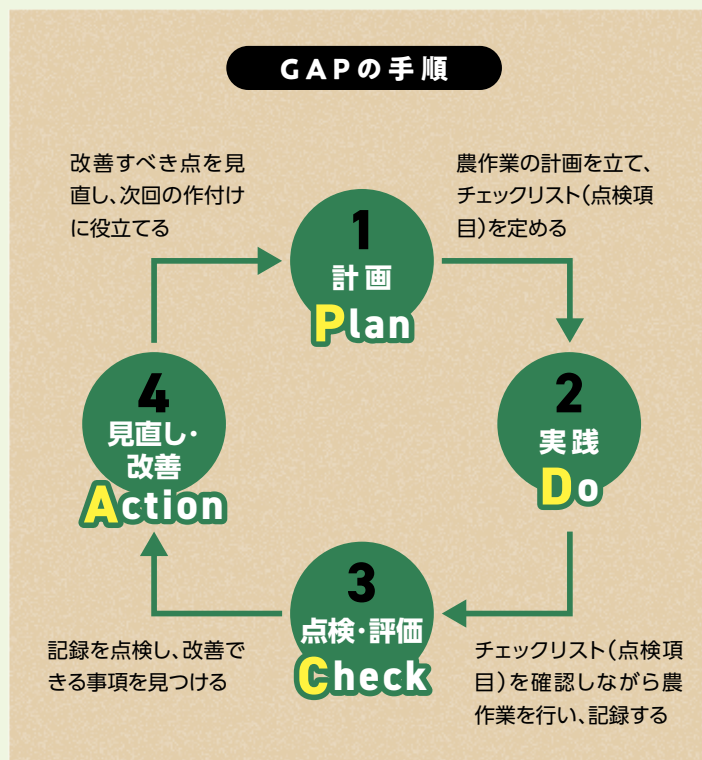
食 品 安 全

環 境 保 全

労 働 安 全

人 権 保 護

農 場 経 営 管 理



目的とするのではなく、農産物の安全・安心をはじめ、環境保全、労働安全、働く人への配慮、農場経営管理など、営農に関わる基本的な事項をあらためて点検・確認することで、日々の営農改善につなげていく取り組みです。

例えば、農薬・肥料の保管方法や農機具・作業場所の安全管理、作業記録の整理など、日頃の作業が適切に実施されているかを確認することで、これまで見過ごしていたリスクや改善すべき課題を把握することが出来ます。生産工程を客観的に振り返り、必要な対策を講じることで、事故や問題の未然防止をはじめ、農産物の品質向上や作業環境の改善にもつながります。

JAでは、組合員の皆さんとの対話を大切にしながら、それぞれの経営や産地の実情に応じた課題を共有し、次世代へつなげる持続可能な産地づくりを進めています。

ＪＡいわて中央の「よりよい営農活動」

目的

“よりよい営農活動”の実践によるＪＡ営農体制の構築
～持続可能な農業経営・産地の確立をめざす～

組合員による

「よりよい営農活動」の取り組み

昨年度から、ＪＡの水稻生産部会ともち米生産部会では、部会員2,200名を対象に「よりよい営農活動チェックシート」を配布・回収し、ＧＡＰの5分野の中から食品安全や環境保全、労働安全の取り組みについて自己点検を行っています。

昨年11月には、販売先である日本生活協同組合連合会により、生産者の代表1名に対する農場評価や、ＪＡ施設での施設評価が行われ、持続可能な農業をどの程度実践できているかの評価が行われました。また、「よりよい営農活動チェックシート」の集計結果の確認も行われ、今後の取り組みに向けた課題を整理しました。



よりよい営農活動チェックシート（水稻）

抜粋



- | | |
|--|---|
| ☐ 栽培管理記録簿を提出していますか。 | ☐ 農産物取扱行程（は種～出荷まで）において、異物混入やアレルゲンと農産物の交差汚染の防止対策を実施していますか。 |
| ☐ ＪＡなどの栽培指針をもとに施肥・防除を実施していますか。また、使用する農薬や肥料は安全性が確保されていますか。 | ☐ 農業で発生するごみ、廃棄物（鉄やプラスチック、紙、段ボール等）は、産廃業者やＪＡ、リサイクル業者等に出していますか。 |
| ☐ 異品種・異種穀粒・異物混入を防止する対策を実施していますか。 | ☐ 農業機械等の点検・整備を実施しており、記録をしていますか。 |
| ☐ 有機物を活用して適切な土づくりをしていますか。 | ☐ 機械類の操作時、安全に作業を行うための服装やヘルメットの着用を実施していますか。 |
| ☐ 乾燥調製施設や米の保管場所への有害生物の侵入・発生防止対策を実施していますか。 | |

メリット 1

農産物の品質や信頼性を高め、安全安心な農産物を求める消費者の期待に応えることができる。



メリット 2

生産工程や管理方法を見直し、生産者一人ひとりの取り組みを産地全体の品質・技術向上につなげる。



メリット 3

環境や作業の安全に配慮しながら営農を見直し、将来にわたって持続可能な農業を目指す。



JA 営農指導員による 「よりよい営農活動」の取り組み

JAでは、「よりよい営農活動」の実践をサポートするための人材育成に取り組んでいます。県内では、当JAとJA新しいわてが令和7年度から研修システムを導入。*GH（グリーンハーベスター）評価制度を活用した教育カリキュラムに基づき、年間12回、3年間にわたって研修を行うものです。

同カリキュラムでは、1・2年目は土壌や肥料、農薬などに関する専門知識を学び、3年目には農業資金など農業経営についての知識を身につけます。座学と実践研修を組み合わせながら、現場の課題を捉え、改善につなげる営農指導力の向上を図ります。

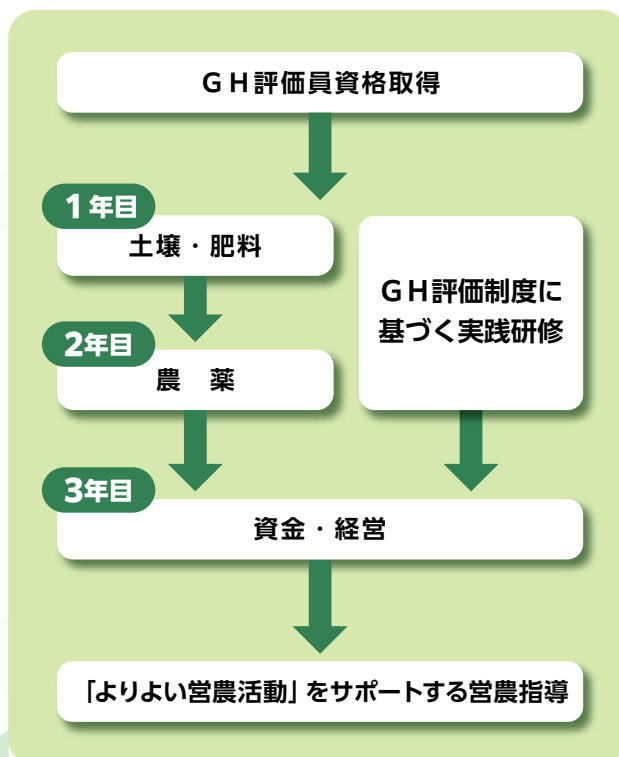
※「日本GAP規範」に基づき、農場や生産者の管理状況を評価し、課題や改善点を明らかにすることで、農業経営や生産活動の改善につなげる制度。



紫波地域営農センター園芸特産課
藤田 茉結 職員

今年度から、GH評価制度に基づく実践研修を受講しています。3年間の研修を通じて知識や実践力を身につけ、それぞれの現場に合った改善につなげられる営農指導を行っていきたいです。

「よりよい営農活動」は、GAP認証取得のみを目的とするものではなく、これまでの営農を見つめ直し、より安全で効率的な農業経営につなげていく取り組みです。まずは、その考え方を分かりやすく伝え、身近な取り組みとして実践してもらえよう支援していききたいと思います。





納車を記念しテープカットを行いました



持続可能な営農体制の構築へ 大型トラック納車式

YouTube



このたびJAでは、管内の農業者の高齢化などにより生産量が減少する中、紫波・矢巾・都南・盛岡の集荷拠点を維持しながら、各拠点で集荷した農産物を選果施設へ運ぶ横持ち体制を構築するため、10t大型トラックを導入しました。生産者の利便性を確保するとともに、物流コストの削減や安定的な輸送体制の確立を目指します。

8月28日に行われた納車式および安全祈願神事にはJA役職員など約50人が参加し、安全運転の徹底と地域農業の発展への貢献を宣言しました。



品質維持へ出荷形態見直し 夏ネギ出荷規格目ぞろい会

JAは8月6日、20日の両日、夏ネギ出荷規格目ぞろい会を管内4カ所で行き、実際のサンプルを確認しながら、出荷要領や規格について確認しました。

近年は夏場の猛暑により、輸送中の温度や湿度の上昇から、トロケや黄変などの品質低下や荷傷みが課題となる中、市場と連携して出荷方法を検討。JAでは今年度、従来の段ボール箱からレンタルコンテナへ出荷形態を切り替え、コンテナの通気性をいかし、夏ネギの品質維持と産地ブランドの強化を目指します。



8月6日に矢巾選果場で開いた目ぞろい会には、生産者ら11人が参加しました



一打一打集中してボールを打つ参加者



室岡チーム(不動)が2連覇! 年金友の会本部・ゲートボール大会

JA年金友の会は9月3日、矢巾町国民保養センター矢巾町屋内ゲートボール場で令和8年度ゲートボール大会を開き、室岡チーム(不動支部)が優勝しました。

同大会は、会員相互の親睦を深めることなどを目的に開催。当日は会員ら8チーム43人が参加し、ボールの位置や相手の動きを見ながら作戦を練り、チーム一丸となって勝利を目指しました。優勝以下の結果は次の通りです。準優勝=乙部法松チーム(都南乙部支部)、3位=北飯岡チーム(飯岡支部)、4位=太田チーム(不動支部)

・SDGsへの ・取り組み

SDGsとは、2015年に国連193の加盟国で採択され、環境問題や社会問題などを解決し、2030年までに「持続可能な世界を実現する」ための世界共通の17の目標です。
JAいわて中央では事業活動や行事などを通じてSDGsの実践に取り組んでいます。



第3区で2等1席を受賞した「ふくはな」と高橋さんら



高橋勘一さんの「ふくはな」が受賞 第70回岩手県畜産共進会

岩手県畜産協会は9月2日、雫石町のJA全農いわて中央家畜市場で、第70回岩手県畜産共進会黒毛和種の部を開きました。

管内からは第1区(後継者の部)に矢巾町和味の菅原学美さんと盛岡市上厨川の齊藤香織さん、第3区(若雌の2)に紫波町赤石の高橋勘一さんが、それぞれ黒毛和種1頭を出品。高橋さんの「ふくはな」が第3区で2等1席に輝きました。「ふくはな」は、全体の輪郭が鮮明で品位にも優れている点などが高く評価されました。



ヨガで心も体もリフレッシュ! 盛岡地域女性部「おたのしみ倶楽部」

JA盛岡地域女性部は8月6日、盛岡支所で「おたのしみ倶楽部」を開き、部員10人が参加しました。同地域女性部副部長の藤倉淳子さんが講師を務め、雑誌「家の光」掲載の記事を参考に「らくヨガ」を体験。参加者は、腰痛や肩こり、便秘など、日常生活で起こりやすい不調を整える動きを一つひとつ確認しながら、心地よく全身を動かしました。

同地域女性部では年7回、同倶楽部を開き、「らくヨガ」をはじめ、料理やレザークラフト、七宝焼きなどを楽しみながら、部員同士の交流を深めています。



藤倉さんは「普段の生活の中に取り入れて、ぜひ続けてみてほしい」と呼びかけました



着色基準などを確認する参加者ら



鮮度重視の収穫を 早生リンゴ目ぞろい会

JAは8月21日、リンゴの早生品種の目ぞろい会を管内3カ所で開き、「さんさ」「きおう」「つがる」などの受付対策や選果基準などを説明しました。

盛岡市乙部の園地で開いた目ぞろい会には、生産者や市場関係者、JA担当者ら約30人が参加。サンプルのリンゴを手に取りながら、着色基準のほか、キズや病斑などの目視選別基準について確認しました。JA担当者は「早生品種は軟化しやすいため、鮮度を重視して収穫を進めてほしい」と呼びかけました。

米穀

水稻の刈り取りと乾燥調製作業について

今月の担当
盛岡地域営農センター 米穀課
大渡 翔牙

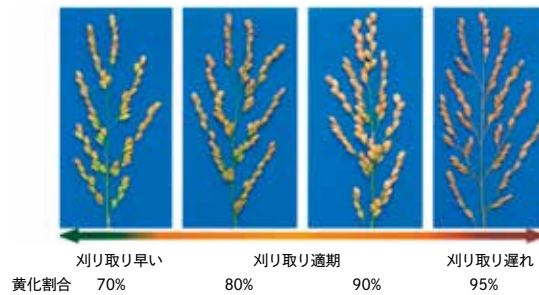


今年の水稲は、7月の気温が平年より高く経過したことにより、出穂は平年より早く、もち品種で7月23日頃から、うるち品種で7月28日頃からの出穂となりました。今後の天候に注意し、適期刈り取りと適切な乾燥調製を行いましょう。

1. 刈り取り適期の判断と目安

早刈りや刈り遅れは品質低下の原因になります。

刈り取りをする目安として、出穂後の積算温度や日数などがありますが、日照時間や圃場条件などによって前後します。適期に刈り取りをするには、圃場ごとに稲の8割が黄化したことを確認してください。もち品種は刈り遅れとな



【図】稲の黄化割合と刈り取り適期

ると胴割れや穂発芽による品質低下がありますので注意してください。【図】

2. 異品種・異物混入防止

混入事例は、産地全体で信頼を失うこととなりますので、収穫から乾燥調製まで細心の注意を払い、異品

収 穫	刈り取り前に品種を確認する。 品種ごとに乾燥・調製する。 品種の切り替え時にコンバインの清掃を行う。
乾 燥・調 製	品種ごとに乾燥・調製する。 品種の切り替え時に、乾燥機・調製機の清掃を行う。
機 械 等 格 納	翌年の混入を防ぐため、コンバイン等の格納時に清掃し、残留した稲を取り除く。

【表】混入防止対策

種や異物の混入を防ぎましょう。特に小麦の収穫作業を行ったコンバイン、施設は清掃整備を徹底しましょう。

3. 乾燥調製作業

① 乾燥

刈り取りした生稲は、4時間以内に乾燥機へ張り込みましょう。水分の測定のため、4行程で行いましょう。

また、乾燥機に張り込んだ稲に水分のばらつきがあ

水分は4行程ごとに測定

- 1 生稲
- 2 乾燥途中
- 3 乾燥終了直前
- 4 稲摺り直前

る場合は、2段階乾燥を行うようにしましょう。

●乾燥の仕上げ水分
うるち米 15・0%
もち米 14・5%

※乾燥機の自動水分計を過信せず、仕上げ水分に近づいたら手持ち水分計で複数回計測し、平均水分を確認してください。

※手持ち水分計の点検は各地域営農センターで行ってください。使用前に必ず点検を行いましょう。不明な点は各地域営農センターへお問い合わせください。

② 調製

調製作業の開始前に必ず機械の点検整備と清掃を行います。

また、調製作業時での品質低下や、異物混入を避けるためにも、ゴムロールやライスグレーダー等の調製箇所、摩耗具合、金属片や部品・ゴム等の脱落など点検を行いましょう。

●調製時のライスグレーダーの網目
LL型(1・9mm)

●出荷時の量目

【紙袋】皆掛け重量…1袋あたり30・5kg

【フレコン】正味重量…1本あたり1,089kg(1,080kg+余マス9kg)

4. 安全作業について

近年は、気温が高い日の稲刈り作業が避けられない状況になっています。水分補給・定期的な休憩を取るなどして熱中症に十分気を付けて作業を行ってください。また、ゆとりのある作業計画を立て、農作業事故の発生に十分注意しましょう。

9月15日(火)から11月15日(日)まで

秋の農作業安全月間

令和8年度 岩手県農作業安全スローガン

「これくらい…」少しの油断が事故のもと 初心忘れず安全作業

秋の農繁期は、農業機械による作業が増えるとともに、日没が早まることで農作業事故の危険性が高くなる時期です。農業機械の事前点検や操作方法の再確認を徹底し、思わぬ事故を防ぎましょう。農業者の方はもちろん、家族や地域ぐるみで次のことを心がけ、農作業安全に取り組みましょう。

- 作業時のシートベルト、ヘルメットの着用を徹底する
- 衣類や農業機械に夜光反射材を付ける
- コンバインにワラがつまったら、必ずエンジンを停止してから取り除く
- 日頃から機械のスイッチの位置を家族で共有する
- 一人での作業は避け、家族に作業場所と帰宅時間を知らせる
- 農作業に出かけるときは、携帯電話を持ち歩く

農業用廃プラスチック回収のお知らせ

詳細は、9月10日(木)付の組合員配布文書をご覧ください。

第1回

【日 時】10月10日(土) 9:00~12:00 / 13:00~15:00
【回収場所】グリーンセンター矢巾、グリーンセンター盛岡

第2回

【日 時】10月24日(土) 9:00~12:00 / 13:00~15:00
【回収場所】グリーンセンター紫波、グリーンセンター都南

回収 できるもの

ポリエチレン類

- ハウス張替ビニール(PO)
- ポリエチレンフィルム(マルチなど)
- 肥料袋 ● 育苗箱 ● 牧草用ラップ など

塩化ビニール類

- ハウス張替ビニール(塩化ビニール)
- トンネル用ビニールのうち「農ビ」と印刷されている物など

※リサイクルできない汚れ、劣化のひどいものは11月7日(土)に各地域グリーンセンターで行う農業用廃棄物の回収時に受付いたします。

処理料

1 kg … 53円(税込概算価格)

※処理料は口座より引き落としさせていただきます。当日現金での支払いはご遠慮願います。

お問い合わせは各地域グリーンセンターまでお願いします



子牛市場情報 (令和8年8月21日・中央家畜市場)

地 区		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比	地 区		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比
雌	紫 波	12	757,000	659,000	716,000	301	-19,727	去勢	紫 波	13	873,000	685,000	815,846	329	31,775
	矢 巾	7	771,000	543,000	685,571	275	-74,262		矢 巾	9	856,000	661,000	821,778	315	-35,972
	盛 岡	8	785,000	700,000	727,125	284	-21,875		盛 岡	4	880,000	824,000	855,750	342	13,350
	J A 計	27	785,000	543,000	711,407	289	-33,543		J A 計	26	880,000	661,000	824,038	326	14,473
	市場計	109	825,000	543,000	718,092	291	-23,897		市場計	137	971,000	594,000	830,423	323	-701

女性部レポート
JA Ladies
Female department Report

紫波地域女性部で新たな取り組み フォトコンテスト初開催



同コンテストは今後も
随時開催予定で、応募
作品は紫波支所入口に
展示されています

JA紫波地域女性部は今年度、新たな取り組みとしてフォトコンテストを開催しています。各支部から選ばれた代表作品の中から、最優秀作品に贈られる「良いで賞」を決定。記念すべき第1回は「風薫る」をテーマに作品を募集し、東部支部・作山優子さんの「5月の麦畑」が「良いで賞」に選ばれました。

バードウォッチングと写真撮影が趣味の作山さんは、自宅近くの麦畑で偶然見つけたキジの仲睦まじい姿を収めた一枚を応募。作山さんは「趣味の写真をとくさんの人に見てもらえる機会ができてうれしい」と喜び、「女性部の活動を若い世代にも知ってもらい、幅広く活動していきたい」と話しました。

部員
募集中!

【女性部・フレッシュ部加入のご相談・お問い合わせ】

紫波地域 ☎676-3342 矢巾地域 ☎697-6211

盛岡地域 ☎656-3700



—ぎゅっと濃厚、後味すっきりの
ミニトマトジュース—

おすすめは

ミニトマト100%ジュース 180ml 432円(税込)

矢巾町でミニトマトなどを栽培する「haruSaNa」。高糖度で甘みとうまが強いイタリア系ミニトマト「ロッソナポリタン」のおいしさを、一年を通して楽しんでもらおうと作ったのが「ミニトマト100%ジュース」です。「ロッソナポリタン」のみをぜいたくに使用し、塩も砂糖も一切加えず、素材本来のおいしさを瓶に閉じ込みました。とろみのある濃厚な味わいながら後味はすっきりしており、トマトが苦手な人からも「フルーツジュースのように飲める」と好評です。そのまま味わうのはもちろん、ミネストローネやパスタソースなどの料理にもおすすめ。加熱することで、「ロッソナポリタン」の濃厚なうまみが料理を一層引き立てます。オンラインショップやふるさと納税でも購入できます。



矢巾町・白沢

ハルサーナ

haruSaNa

《主な販売先》

サン・フレッシュ都南

カプセンター矢巾店

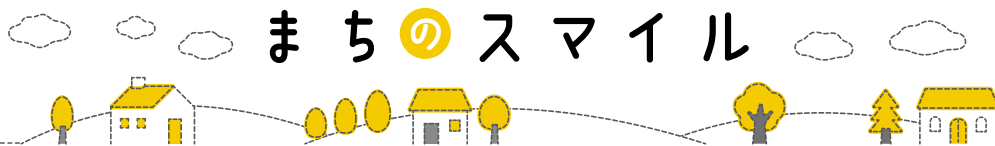
イオンスーパーセンター紫波古館店



ホームページ



Lit.link



なかよし ファミリー

盛岡市・向中野

對馬慎祐さん・恵理子さんのお宅

つしま ゆきね

あおい

對馬 雪音くん(8) 碧音ちゃん(6)

採れたての馬鈴薯を手で「じゃがバターにして食べる!」と声を揃える雪音くんと碧音ちゃん。祖父母の畑で仲良く収穫の手伝いをする二人には今、夢中なことがあります。「日本一の空手選手になる」という目標を掲げる雪音くん。週2回の稽古と、毎日20回の腕立て伏せを欠かしません。ピアノの練習に熱心な碧音ちゃんは、7月に初めての発表会に出演し、次の目標は「パパの好きな曲を弾くこと」と笑顔を見せます。

ご家族は「毎日にぎやかで元気いっぱいな二人は宝物。どんなことでも最後までやり遂げる子に育ってほしいです」と話しています。

くらしに役立つおすすめ情報をお届け!

生活情報コーナー

生活応援!

Aむすびセール

Agriculture(農業)とAコープ、そして地域の皆さまを「むすぶ」お得なセールを開催します! 10月以降、一部商品の値上げも予定されておりますので、ぜひこの機会にご利用ください。

期間 令和8年9月10日(木)～10月9日(金)

会場 グリーンセンター紫波・矢巾・都南・盛岡

対象商品	通常価格	セール価格
こめ油(1,500g)	1,241円	1,190円
らっきょう酢(1.8ℓ)	1,129円	1,100円
塩こうじパウダー(12g×6)	281円	277円
ほめられ酢(1ℓ)	677円	660円
3倍濃縮つゆ(1ℓ)	420円	400円
もち姫小麦粉(1kg)	410円	390円
五倍酢(720ml)	893円	870円
紫波りんごジュース(195g×30本)	3,300円	3,240円
詰替ティッシュわかくさ(250組×12パック)	3,113円	3,090円
植物性石けん米ぬか	495円	485円

※価格はすべて税込みです

※セール価格は店頭販売のみとなります。配達を受け付けておりませんのでご了承ください



サン・フレッシュ都南さ

おでっくなんせ!



佐々木店長

今月の店長のおすすめ!

ブドウ



管内では旬のブドウがおいしい季節を迎えています。サン・フレッシュ都南では、毎年恒例の「ぶどう祭り」を開催中。店舗前の催事会場には、定番から珍しい品種まで、新鮮なブドウが勢ぞろいしています。地方発送も承っており、贈り物にもおすすめです!

イベント情報

●ぶどう祭り 10月中旬まで

※天候や生育状況により開催期間が変更となる場合がございます

●秋の彼岸セール 9月19日(土)～23日(水・祝)



サン・フレッシュ都南

盛岡市下飯岡21-180 TEL 637-6801 営業時間9:00～18:00

クロスワード

二重マスの文字をA～Eの順に
並べてできる言葉は何でしょうか？

応募方法

郵便はがきにクロスワードの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢、
今月のテーマにまつわる話・誌面の感想をご記入の上、下記宛に
お送りください。正解者の中から抽選で、「JAやサン・フレッシュ都
南で使える「農協全国商品券500円分」を5名様にプレゼント！

今月の
テーマ

わたしの食欲アップ飯

応募締切 9月25日 必着

送り先

〒028-3453 紫波町土館字沖田98-20
JAいわて中央
「JAんぷ9月号お楽しみクイズ」係

\コチラから/



ホームページ

広報誌プレゼント応募フォーム ▶

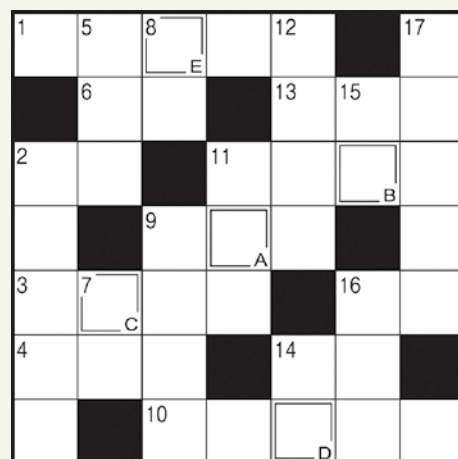
E-mail

kouhou3244@ja-iwatechuoh.jp

※ご記入いただいた個人情報は、おたよりコーナーへの掲載、並びにプレゼントの発送にのみ使用いたします。
当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

8月号の答え

「コウシエン」

→
ヨ
コ
の
カ
ギ

- ① 秋らしい風情の雲。魚の名前がつかます
- ② 天・地・――
- ③ 大酒飲みのこと
- ④ 先手が黒、後手が白を使います
- ⑤ さつま、里、こんにやくといえぱ
- ⑥ でこぼこの進みづらい道のこと
- ⑦ 音楽にのれる人に備わっているもの
- ⑧ アルバイト、グミ、カルテといった言葉の元はこれ
- ⑨ 形態――はものまねの一種
- ⑩ サギソウもデンドロビウムもこの仲間
- ⑪ ゆっくりつかって疲れを取ります

↓
タ
テ
の
カ
ギ

- ⑫ ススキや月見団子を供える行事
- ⑬ ブドウを使って仕込む酒
- ⑭ エックスとゼットのあいだ
- ⑮ カミの反対
- ⑯ 北海道の市。監獄があったことで有名
- ⑰ 悪いものが入っていないか、先に食べて証明します
- ⑱ 高橋真梨子のヒット曲『――吐息』
- ⑲ 羊の肉はマトン。子羊の肉は
- ⑳ 落花生にはタンパク――も豊富に含まれます
- ㉑ 鹿児島県の桜島は活発に繰り返しています
- ㉒ はえば立て、立てば歩めの――



おたより紹介 テーマ▶ ちょっとした自慢



88歳で健康に過ごしていること。
8020運動の80歳以上で、20本の
歯があることで岩手県歯科医師会
より表彰状もいただいています。健
康は日ごろから口から入るばい菌
防除の歯磨きとうがいが大切です。
(桜町・S/88歳)

私たちには48、44、40歳の息子が
います。それぞれ家を持ち離れて暮
らしていますが、事あるごとに連絡
を取り合い実家に集まってくれるこ
とです。(北日詰・C/71歳)

テレビ&ラジオ体操を続けていま
す。ラジオ体操は約20年、テレビ体
操も10年くらいはやっています。

(又兵工新田・S/76歳)

私の兄は高校時代に大谷翔平選
手の同級生でした。花巻東高校が
甲子園に出場した際には応援に
行ったり、岩手大会では大谷選手
が投げる160キロの投球を生で見
たそうです。当時からオーラがあり、
卒業式もマスコミがすごかったそ
うですよ。兄は現在県外で暮らしてい

るため、大谷選手の話をするとう
驚かれます。(桜町・O/29歳)

私は健康診断で体脂肪率の数値
が5年連続変わりなし!!

(片寄・T/66歳)

中学時代から大好きなザ・クロマニ
ヨンズのライブで最前列と真ん中
の席が当たり、敬愛する甲本ヒロト
様を、手を伸ばせば届く距離で見
ることができました!大感動でした!
(高水寺・F/34歳)

LA)

◇新沼草太(盛岡支所共済課

長)

◇澤田寿子(金融部資金課課

令和8年8月31日付で次の
方が退職されました。今後の
ご健勝とご活躍を祈念いたし
ます。()は前所属。

退職者

5 固定資産取得(紫波東部
CE修繕工事)

4 固定資産(志和ライスセ
ンター修繕工事)計画外
の取得

3 令和8年産米概算金の決
定

2 共済規程の一部変更

1 令和8年度信用の供与等
の最高限度額の変更

【決議事項】

8月定例理事会が8月28
日、紫波支所で開かれ次の事
案について決議されました。

理事会報告

役員手帳



みんなで話し合う組織

常勤監事
小岩 裕基

先日、JA役員の懇談会が行われました。中東情勢などによる物価高騰や担い手不足等の課題を巡り、意見を交わす中で「今後の農業やJAは大丈夫だろうか」と先行きを案じる声も聞かれました。その一方で、「大丈夫ですよ。JAはこれまでも困ったときは皆で話し合い、乗り越えてきたのですから」という力強い言葉もありました。

協同組合は、出資の額にかかわらず一人一票の原則に基づき、組合員が出資し、利用し、運営に参画する組織です。その意味はまさしく、JAは「みんなで話し合う組織」であり、「みんなで知恵を出し合う組織」ということなのだと思います。

現在、当JAでは、組合員の皆さんとの絆をより強くするため、広報誌・「支所だより」を通じた情報発信や親子向けの農業体験イベント「わくわく純情プランター」の開催、より身近に相談・利用していただける事業のあり方の検討など、JAの活動・事業の進化に取り組んでいます。

JAに集い、話し合い、知恵を出し合い、どんな課題も乗り越えていきましょう。

INFORMATION

商品券等のご利用終了のお知らせ

下記の商品券等につきまして、令和8年11月1日をもってご利用を終了させていただきますことになりましたので、お知らせいたします。

ご利用終了日までにご利用いただくか、払い戻し期間内にお申し出くださいますようお願いいたします。

ご利用を終了する商品券等

JAまごころ商品券
500円・1,000円



JA-SSガソリン券
500円・1,000円



※まごころ商品券は岩手県内のJAおよびJA全農Aコープ(株)Aコープ各店舗にて、ガソリン券は岩手県内のJA-SSにてご利用いただけます
※まごころ商品券とガソリン券は、店頭での現金とのお引き換えおよびつり銭のお渡しはできません

●払い戻しについて

払い戻し受付期間 令和8年11月3日(火・祝)～令和9年4月30日(金)

ご利用終了後は、資金決済に関する法律第20条第1項に基づき、払い戻しを実施いたします。払い戻し方法の詳細につきましては、後日、JA全農Aコープ株式会社のホームページおよび店頭掲示にてご案内いたします。

お問い合わせ

JA全農Aコープ株式会社 管理部
神奈川県横浜市港北区新横浜3-2-3
TEL 045-278-0630 受付時間 9:00～17:30(土日祝除く)

農業者年金のご案内

農業者年金は、農業者がより豊かな老後生活を過ごすことができるよう国民年金に上乘せした農業従事者のための公的年金制度です。

加入条件

- ①国民年金第1号被保険者の方
- ②農業に年間60日以上従事している方
- ③20歳以上60歳未満の方(原則)または 65歳未満の国民年金の任意加入者

加入のメリット

- 少子高齢化に強い「積立方式」
- 保険料を自由に設定できる(月額2万円から6万7,000円の範囲で1,000円単位)
- 一生涯受け取れる「終身年金」
- 税制上の優遇が受けられる
- 国の保険料補助がある(対象要件あり)

詳しくはお近くの農業委員会またはJAまでお問い合わせください



エノキタケの唐揚げ

材料(2人分)

エノキタケ …… 小1パック(100g)
大葉 …… 10枚

【A】

おろしニンニク …… 少々
酒 …… 大さじ1
しょうゆ …… 大さじ1

片栗粉 …… 適量
黒こしょう …… 適宜
レモン …… 適宜

作り方

- ① エノキタケは石突きを切って10等分(大葉の枚数分)に分けて【A】を混ぜ合わせたものに絡め、片栗粉をまぶし付ける
- ② 大葉に片栗粉をまぶして①に巻きつける
- ③ フライパンや揚げ鍋に2cmくらい油(材料外)を入れて熱し、②を入れ160度でカリッとするまでひっくり返しながら揚げる。お好みで黒こしょうを振り、レモンを添えて出来上がり

編集後記



ブドウのことを語る半田さんの楽しそうな表情が印象に残った今回の取材。ブドウ愛たっぷりのお話、ワインはもちろん、人気の「紫波町のぶどうジュース」も味わいたくなりました。来月号から小野寺が産休へ。先月号から小倉も仲間入りし、広報担当も新たなスタート。門出を祝ってみんなで乾杯です！



私事で大変恐縮ですが、今秋に出産を控えており、しばらくお休みをいただくことになりました。取材や編集を通じて、たくさんの組合員の皆さまや地域の方々とお会いできたことは、私にとって大切な財産です。これまでいただいたご縁に感謝しながら、また笑顔で皆さまにお会いできる日を楽しみにしております！



「なかよしファミリー」の取材中、雪音くんが習っている空手を披露してくれることに！汗をかきながらも3つの形を堂々と見せてくれました。元気な挨拶や丁寧なお辞儀が身に付いているのも、日頃の稽古にしっかり励んでいる証拠ですね。何事も継続は力なり。私も日々の努力を怠らず頑張っていきたいです。